企業：開発

名前：西岡 明子さん（明治薬科大学出身）
職業：ＣＲＡ（開発職）
勤務先：PAREXEL International

①薬の適正使用に関わる仕事がしたかったためです。医療現場の医師や薬剤師の先生方、患者さんが適切に薬剤を使用できるための情報を作りたいと考え、開発職を選択しました。

②実習が始まる前から、薬局・病院・ＭＲ等の見学会やインターンシップに参加をし、見聞を広めていきました。開発職に絞ってからは、製薬業界の関連ニュースを読んだり、同じ志望を持つ学生と意見交換を行ったりしました。

③失敗をすることです。マイナスイメージが強いと思いますが、失敗は次につなげる大切な機会だと思います。失敗を通して、自分が何に失敗しやすいのかに気づき、問題への臨機応変な対応や、周りの人に相談や助けを求める大切さを知ることができます。よく耳にすると思いますが、失敗は学生時代にしかできません。恐れず新しいことに挑戦してみてください。

④学生時代は、一番の学びの時期だと思います。これは大学の座学も含みますが、大学以外でも多くのことを学べる時期です。ボランティア活動やアルバイト、趣味等異なるフィールドで出会う人から、様々な価値観や考え方を得られます。また、国内外に関わらず旅行に行ける時間があるのも大学時代です。大学以外にも目を向けて学生生活を送ってみてください。

行政

名前：原 かをりさん（名城大学出身）
職業：公務員
勤務先：愛知県

①大学在学中のさまざまな経験を通して、たくさんの人が健康に暮らし続けるために働きたいという思いが芽生えました。そこで、公衆衛生にかかわることができる公務員という仕事を選択しました。自治体により異なりますが、行政、病院、研究所など様々な仕事を経験できる点も魅力でした。

②いろいろな就活サイトへの登録や、合同説明会や社会人の先輩から話を聞くことで情報を集めました。また、同じ分野を希望する友人と情報を共有し、自己分析や過去の試験傾向の対策をしました。

③他大学、他学部、社会人など、たくさんの人と交流して価値観を広げることは大切だと思います。また、いろいろなことに興味を持って、好きなことに思う存分取り組むことで自分を知るきっかけになると思います。

④大学での勉強だけでなく、自分の経験したこと全てが強みになります。ぜひ、広い視野を持って、たくさんのアンテナを張り、多くのことに取り組んでみてください。学生時代に得た知識や経験が将来どのような形で役に立つかはわかりません。たくさんの種がいつか大きな花を咲かせると信じて、時間をかけてやりたいことを探してください。皆さんが素敵な薬剤師になり、一緒に働ける日が来ることを楽しみにしています。

病院薬剤師

名前：川田 暁さん（京都薬科大学出身）
職業：病院薬剤師（ファーマシーレジデント）
勤務先：三重大学医学部附属病院

①５年次の実務実習を通して、最初の就職先を病院に決めました。将来的に薬局やクリニックで家庭医療に携わりたいという思いもあり、決まった期間で一通りの業務と臨床現場を経験することができるレジデントが自分には合っているのではないかと考えました。

②３年生頃から夏休みなどを利用して薬局インターンや病院見学に参加していました。レジデント枠で就活をすると決めてからは、とにかく情報を集めました。レジデント制度はアメリカでは薬学部の卒後研修として一般的ですが、日本ではレジデント制度を取り入れている病院は限られており、病院ごとに独自のカリキュラムを持つため、自分の勉強したい内容とのマッチングが大切になります。私の場合、カリキュラム以外にも、同期と刺激し合いながら学ぶ環境を望んでいたため、レジデントを複数名募集している三重大学病院はとても魅力的でした。

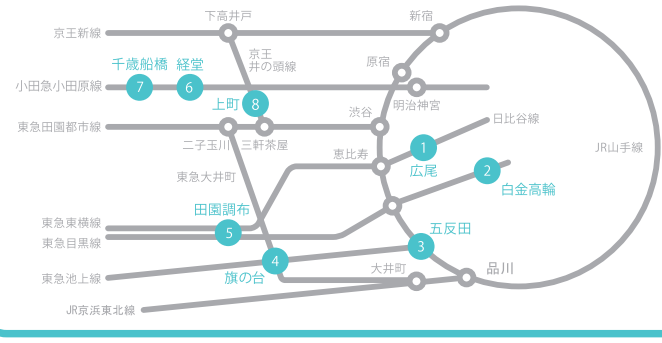
③思い切り何かに打ち込むこと。いろんな人に出会い、違った価値観に触れること。

④薬剤師は専門職ですが、仕事をする上ではたくさんの引き出しを持っておいて損はないと感じています。ぜひ色々なことに首を突っ込んで、興味の幅を持ち続けてください！

東京調剤センター　私たちは薬を通じた医療コンシェルジュです

● 店舗紹介 ●

城南エリア（港区・渋谷区・品川区・世田谷区・大田区）にのみ展開している調剤薬局グループです。異動があっても転居の心配はありません。



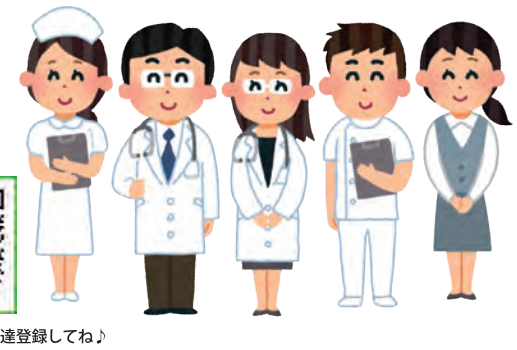
1日
1名限定

多職種連携の現場を体験しよう！
有料老人ホームでの往診同行を体験できる
1Day インターンシップ募集中！

ご参加希望の方は LINE・メール・お電話にて
お問い合わせください。

株式会社東京調剤センター

東京都品川区西中延 2-15-23
TEL : 03-5788-2780
Mail : recruit@chouzai.tokyo
採用担当 宛



QR コードを読み込んでお友達登録してね♪